

もっと安心農産物 スイカ(ハウス)栽培暦(令和6年)

JA富里市 西瓜部

1. 土づくり

作付前に堆肥を施用する

2. 施肥 ☆施肥診断に基づく施肥量の遵守

	肥料名	施肥量
基肥	有機入りペレット652 6-5-2	200kg/10a
	<土壌改良資材> セルカ(有機石灰)・苦土石灰・畑のカルシウム 硫マグ・苦土重焼燐・BM ようりん・硫加・ 土づくり12号	土壌診断結果により必要量を施用

3. 防除 化学合成農薬 8 カウント (成分×回数)まで (苗購入の場合 6 カウントまで)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	グループ	希釈倍数・処理量 (収穫前日数)	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)
12月	は種 施肥 定植	センチュウ 立枯病	D-D	I8A	15~20ℓ/10a (作付 10~15 日前)	ネコブセンチュウ	アブラムシ・ハダニ防除のためハウス内および周辺の除草を実施する
1月			または ネマトリンエース粒剤	I1B	15~20kg/10a (定植前)	ネコブセンチュウ	
2月			スタークル粒剤	I4A	2g/株 (定植時)	ワタアブラムシ	
3月	交配	アブラムシ・ハダニ うどんこ病 菌核病 つる枯病	バルコート水和剤/フロアブル	FM7	1000 倍 (前日まで)	菌核病 つる枯病 うどんこ病 炭疽病	換気を実施しハウス内の湿度を下げて病害の発生をおさえる
4月			パロックフロアブル	I10B	2000 倍 (前日まで)	ハダニ類	
			ウララDF	I29	2000~4000 倍 (前日まで)	アブラムシ類	
5月	収穫		カンタストライフロアブル	F7	1000~1500 倍 (前日まで)	菌核病	うどんこ病はまん延してからでは遅いので早めに防除を行う



同じ数字・文字は、同じグループです。農薬のローテーションは、異なるグループで行ってください。

★使用する前に必ず農薬のラベルで使用基準・注意事項を確認して下さい。

★デュアルサイド水和剤は、1カウントとなりますのでご注意下さい。

☆変更可能な農薬 (上記の表の農薬と変更して、認証基準を超えない範囲で使用可能)

薬剤名	グループ	希釈倍数・処理量	対象病害虫	使用時期 (収穫前)
ドロロール	I8B	1 穴当り 2~3ml	つる割病、センチュウ類 他	
ソイリン (2成分)	I8A+I8B	1 穴当たり 2~3ml	つる割病、センチュウ類 他	植付の 10~ 15 日前まで
オーソサイド水和剤 80	FM4	800 倍	苗立枯病	播種後2~3 葉期まで
		600 倍	つる枯病、べと病	14 日前まで
ネマキック粒剤	I1B	15~20 kg/10a	ネコブセンチュウ	定植前
ロディーくん煙顆粒	I3A	100 立方m当り 20g	ハダニ類	前日まで
マイトコーネフロアブル	I20D	1000 倍	ハダニ類	前日まで
ダニサラバフロアブル	I25A	1000 倍	ハダニ類	前日まで
モヘントフロアブル	I23	2000 倍	アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類	前日まで
ロディー乳剤	I3A	1000~2000 倍	アブラムシ類、ハダニ類	前日まで
モスピラン顆粒水溶剤	I4A	2000~4000 倍	アブラムシ類、アザミウマ類	3 日前まで
アフーム乳剤	I6	1000~2000 倍	アザミウマ類、コナジラミ類(2000 倍)	前日まで
アグリメック	I6	500~1000 倍	アザミウマ類、ハダニ類	前日まで
チェス顆粒水和剤	I9B	5000 倍	アブラムシ類	3 日前まで
コルト顆粒水和剤	I9B	4000 倍	アブラムシ類、コナジラミ類	前日まで
フェニックス顆粒水和剤	I28	2000~4000 倍	ウリノメイガ オオタバコガ ハスモンヨトウ	前日まで
デュアルサイド水和剤	IUNE +F19	2000 倍	ハダニ類、アザミウマ類 うどんこ病	3 日前まで
スミレックスくん煙顆粒	F2	100 立方m当り 6g	菌核病	7 日前まで
スミレックス水和剤	F2	1000~2000 倍	菌核病 ※つる枯病(1000 倍)	7 日前まで
ロワールくん煙剤	F2	300~400 立方m当り 100g	菌核病	前日まで
ロワール水和剤	F2	1000 倍	つる枯病、菌核病	前日まで
ダコニール 1000	FM5	700~1000 倍	つる枯病、炭疽病	3 日前まで
プロパティフロアブル	F50	3000~4000 倍	うどんこ病	前日まで
ショウチノスケフロアブル(2成分)	FU13 +F9	2000 倍	うどんこ病	前日まで
トリフミン水和剤	F3	3000~5000 倍	うどんこ病	前日まで
パンチョ TF 顆粒水和剤 (2成分) ※トリフミン水和剤の成分含む。総使用回数注意	FU6+ F3	2000 倍	うどんこ病	前日まで
シグナム WDG(2成分) ※カンタストライフロアブルの成分含む。総使用回数注意	F11+ F7	1500~2000 倍	うどんこ病、つる枯病、炭疽病	前日まで
ストビーフロアブル	F11	2000~3000 倍	うどんこ病、つる枯病、炭疽病	前日まで
アミスター 20フロアブル	F11	2000 倍	つる枯病、炭疽病	前日まで
カスミンホルダー	F24+ FM1	1000 倍	うどんこ病、褐斑細菌病	前日まで

☆ちばエコ農業で化学合成農薬に含めない農薬(0カウント)

薬 剤 名	グループ	希釈倍数・処理量	対象病害虫	使用時期 (収穫前)	薬 剤 名
コロマイト乳剤	I6	1000 倍	ハダニ類	7 日前まで	2 回以内
スピノエース顆粒水和剤	I5	5000 倍	アザミウマ類	前日まで	2 回以内
カリグリーン	FNC	800~1000 倍	うどんこ病	前日まで	—
イオウフロアブル	IUM FM2	500 倍	うどんこ病	—	—